

キャノンイーグルスが 新リーグに向けた報告のため、林副市長を訪問します！

横浜市をホストエリアとして戦う「**キャノンイーグルス**」が、2022年1月に開幕するラグビー新リーグにおける、チームの参加ディビジョン（7月16日（金）15時リーグ発表予定）、新チーム名、新エンブレムなどの報告のため、林副市長を訪問します。

報道関係者の皆様におかれましては、ぜひご取材をお願いいたします。

なお同日付で、横浜市を本拠地として活動するトップスポーツチームとの連携体制「横浜スポーツパートナーズ」に参画いただき、今後、横浜市や他のトップスポーツチームとともに、「スポーツ都市横浜」の実現に向けた取組を進めていただく予定です。

日時	令和3年7月16日（金）	16時30分～16時45分
場所	市庁舎8階	副市長応接室
訪問者 （予定）	おかもと よしひろ 岡本 芳弘	プレジデント兼ラグビー部長
	ながとも ようじ 永友 洋司	ゼネラルマネージャー
	さわき けいすけ 沢木 敬介	監督
	おぐら じゅんぺい 小倉 順平	選手（元ラグビー日本代表、桐蔭学園高校出身）

取材を希望される方は、直接会場へお越しください。

キャノンイーグルスについて

■ ジャパンラグビートップリーグ2021シーズン

- ・リーグ戦 3勝3敗（5位/ホワイトカンファレンス8チーム中）
- ・プレーオフ 5位

■ ラグビー新リーグにおいて、横浜市をホストエリアとすることが決定しています。

【参考】横浜スポーツパートナーズについて

「横浜スポーツパートナーズ」は、横浜市を本拠地として活動するトップスポーツチームとの連携体制で、令和2年10月に発足しました。7月1日現在、7種目12チーム（※）に参画いただいています。横浜市及びチームの連携・協働により、横浜市のスポーツ振興や地域の活性化に取り組んでいます。

- （※）横浜DeNAベイスターズ（野球）、日体大FIELDS横浜（女子サッカー）、ニッパツ横浜FCシーガルズ（女子サッカー）、Y.S.C.C.（フットサル）、横浜FC（男子サッカー）、横浜F・マリノス（男子サッカー）、Y.S.C.C.（男子サッカー）、横浜ビー・コルセアーズ（男子バスケットボール）、横浜GRITS（アイスホッケー）、日立サンディーバ（女子ソフトボール）、YOKOHAMA TKM（女子ラグビー）、横浜エクセレンス（男子バスケットボール）

お問合せ先

市民局スポーツ振興課 担当課長 宮里 弘美 Tel 045-671-3201